

新型コロナウイルス感染症 (2023年1月31日 13:00現在 暫定値)

※2022年第39週からは感染症法第12条に基づく届出と全数報告をHER-SYSデータで集計

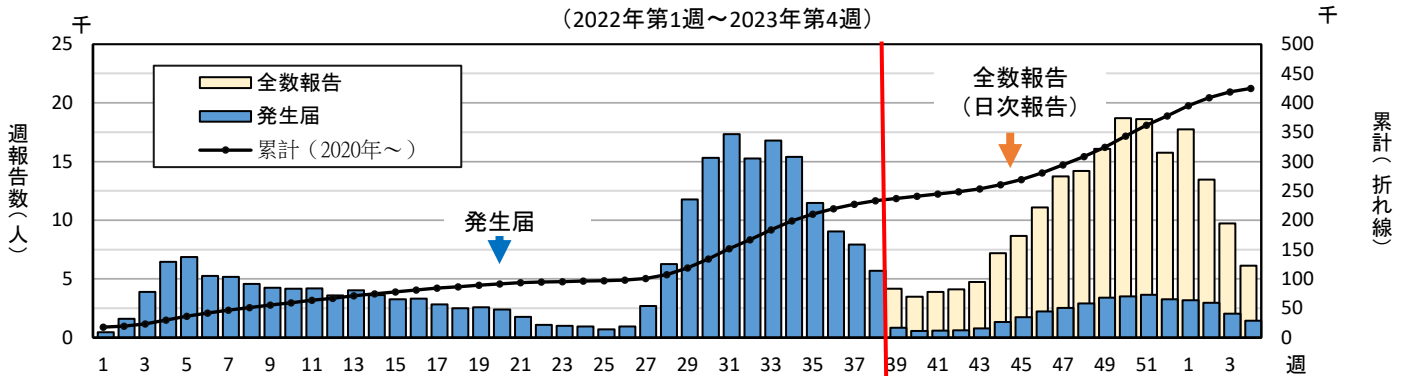
【2023年第4週 (1月23日～1月29日)】

- ◆ 発生届は1,449件で、第3週 (2,035件) から減少しました。86.8% が65歳以上でした。
- ◆ 全数報告は6,177件で、第3週 (9,732件) から減少しました。8.7% が健康フォローアップセンターからの報告 (自己検査陽性) でした。

発生届対象者 (2022年9月26日から)

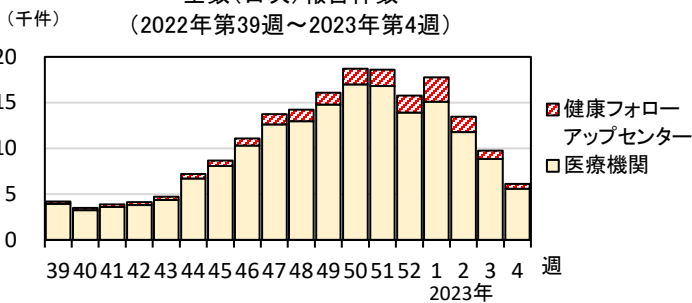
- ・65歳以上の者
 - ・入院を要する者
 - ・重症化リスクがあり、かつ、次のいずれかに該当する者
 - 新型コロナウイルス治療薬の投与が必要
 - 新型コロナウイルス罹患により新たに酸素投与が必要
 - ・妊婦
- ※発生届対象者も全数報告 (日次報告) に含まれます。

新型コロナウイルス感染症報告数の推移と累計
(2022年第1週～2023年第4週)

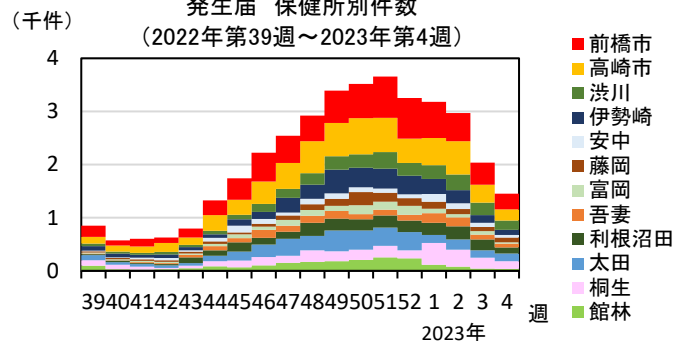


※2022年第39週から発生届の対象変更

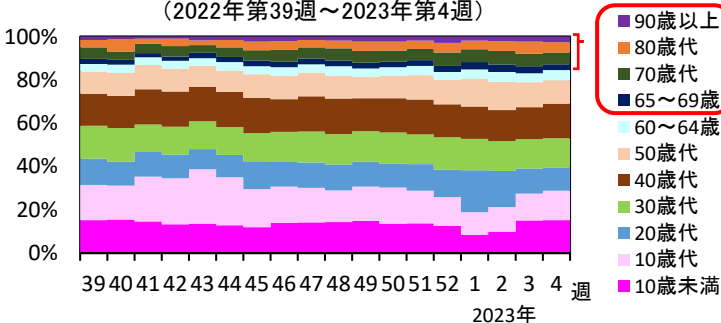
全数 (日次) 報告件数
(2022年第39週～2023年第4週)



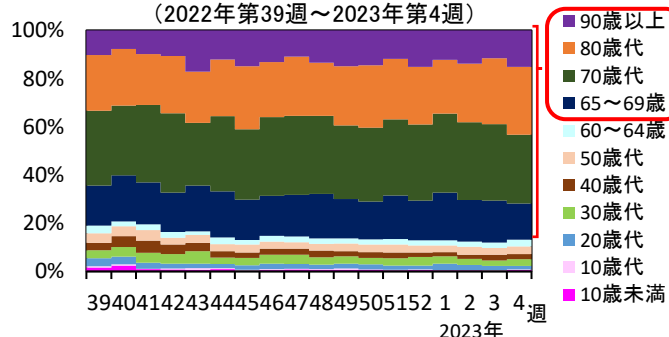
発生届 保健所別件数
(2022年第39週～2023年第4週)



全数 (日次) 報告 年齢群別割合
(2022年第39週～2023年第4週)



発生届 年齢群別割合
(2022年第39週～2023年第4週)



*この情報に関するお問い合わせ先：群馬県感染制御センター (群馬県衛生環境研究所)

TEL: 027-232-4881

E-mail: kansenseigy-c@pref.gunma.lg.jp

●新型コロナウイルス SARS-CoV-2 ゲノム解析について(Vol.28)

新型コロナウイルスゲノム解析結果(2023年第2週(1月9日～15日)まで)

県内では、オミクロン株が2021年第50週(12月13日～19日)に初めて検出され、2022年第1週(1月3日～9日)以降、BA.1が主な流行となりました。

2022年第2週(1月10日～16日)に渡航歴のある患者からBA.2も検出されましたが、その後の拡大はみられていませんでしたが、第9週(2月28日～3月6日)以降、BA.2の検出が増加し、主な流行となりました。

第25週(6月20日～26日)以降、新たにBA.5が検出され、第30週(7月25日～31日)にBA.4が検出されましたが、現在もBA.5による流行が継続しています。

またBA.2.75.3(BA.2系統)が第38週(9月19日～25日)以降、BQ.1.1(BA.5系統)が第44週(10月31日～11月6日)以降、さらに組換え体であるXBB.1(BA.2系統組換え体)が第49週(12月5日～11日)に、XBC.1(BA.2系統組換え体)が第51週(12月19日～25日)に検出されており、引き続きゲノム解析による流行の把握が重要と思われます。

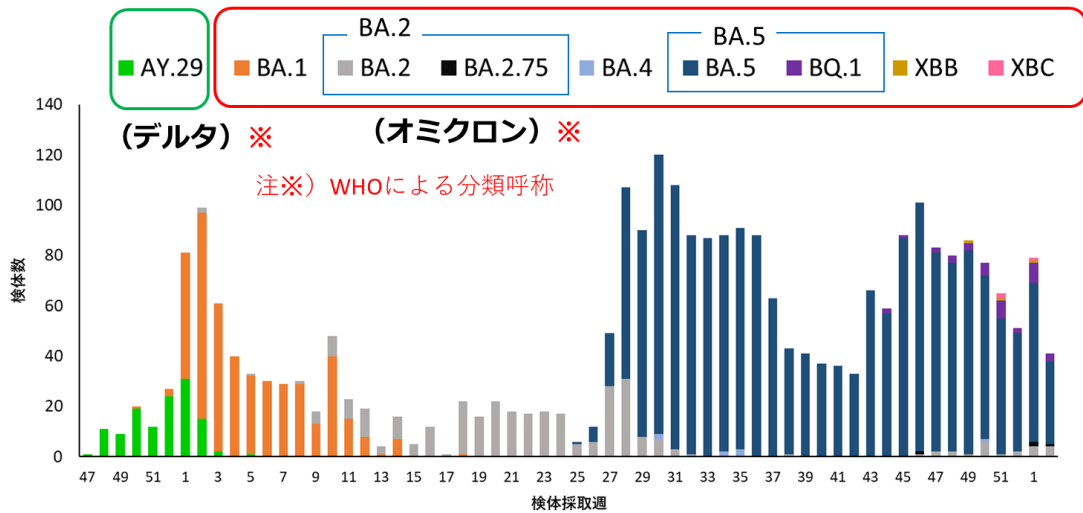


図1 新型コロナウイルス分子系統の時系列解析(検体数)【群馬県衛生環境研究所実施分】

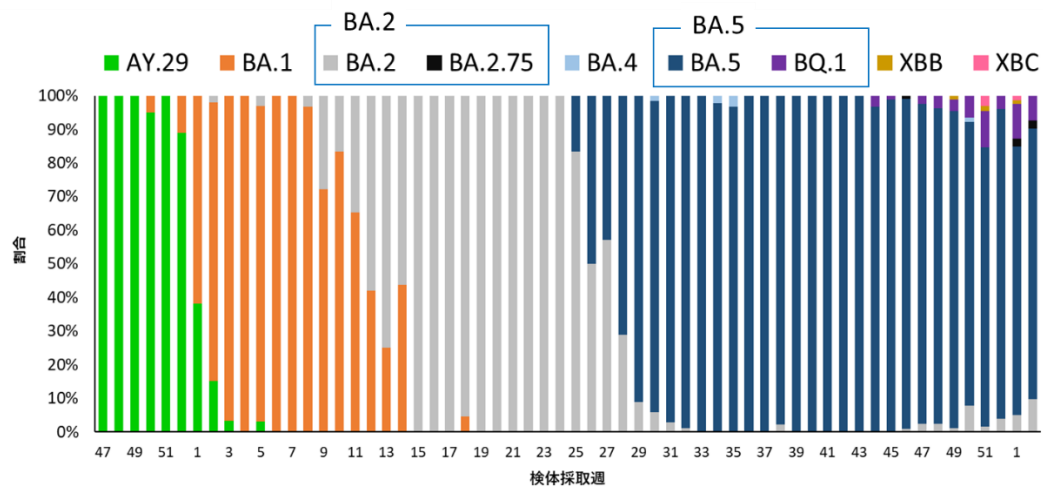


図2 新型コロナウイルス分子系統の時系列解析(割合%)【群馬県衛生環境研究所実施分】